

## The Recycled Instruments Orchestra of Cateura

### <PROFILE>



このオーケストラは、自ら希望してメンバーとなったパラグアイ、アスンシオンのカテウラ地区や近隣地域に住む子供達や青年達から成っています。ゴミをリサイクルして生まれた楽器を使って音楽を演奏するところに特徴があります。

スカベンジャーがあさったゴミをカテウラの弦楽器職人の手で楽器に作りかえ、2005年より環境技術者である **Favio Chavez** の助けを得て楽音を作り出してきました。オーケストラのメンバーが使う楽器は、バイオリンやビオール、チェロ、コントラバス、ギター、フルート、サクソフォンや打楽器の音をまねていますが、全てゴミから生まれたものです。演奏する音楽のレパートリーはクラシック、フォーク、パラグアイ&ラテンアメリカ音楽やビートルズ、フランク・シナトラを含みます。

ゴミと音楽を融合させるアイディアは、環境技術者の **Favio Chavez** によるものでした。彼は2006年から2008年まで **Inter-American Development Bank (IADB)** の資金援助を受けた **PROCICLA** プロジェクトに携わっていましたが、その際、家庭廃棄物を拾う数多くの団体を担当し、空いた時間で彼らの子供達に音楽を教えていました。**Favio Chavez** が初の音楽の先生となったアスンシオンのカテウラ地区ゴミ廃棄場のスカベンジャー達は、現在 **the Orchestra**

of Recycled Instruments のメンバーです。

オーケストラはヨーロッパや南米各国で発表や、コンサート、ツアーを行ってきましたが、中には Asuncion City Symphonic Orchestra (OSCA) のディレクターである、マエストロ Luis Szaran 氏に招聘されたものもあります。

#### <HISTORY>

#### 2008

- イギリス、オックスフォード。オックスフォード大学の Sheldonia Theater にて、Social Entrepreneurs Forum 2008 の一環として
- アルゼンチン、ブエノスアイレス。Luna Park の Young Orchestras Festival にて

#### 2009

- ドイツ、スイス、オーストリアツアー。ベルリン、フランクフルト、ミュンヘン、ウィーン、ライプチヒ・リンツ、ザルツブルグ、インスブルック、ドレスデン、チューリヒ他都市の、名高い劇場や会館にて演奏。中でも Ibero-American Institute の Simon Bolivar Theater と Museum of Antique Instruments of Berlin Philharmonich で行われたものは、特に素晴らしい発表となる。特に Museum にはオーケストラから寄付されたリサイクル楽器を世界中から集まった楽器と一緒に展示。
- イタリア、ジェノバにて国の発表の際、パラグアイの代表を務める
- コスタリカ、サンホセ。サイエンス・テクノロジー・アートの重要な会合、TEDx にて
- マルドナド、ピリアポリス、モンテビデオ、プンタ・デル・エスト、サンホセなどを含むウルグアイの都市をツアーで周る

#### 2010

ドイツ、スイス、オーストリアツアー

#### 2011

2011年5月、グループはパラグアイの200周年記念の一環として、リスボン、ハンブルグ、ベルリンをツアーで周る。同年8月、スペインのマドリッドとマヨルカで World Youth Day に参加

## 2012

6月、ブラジル、リオデジャネイロ。Rio+20 UN Sustainable Development Conference 内 New Economy Forum のソーシャル・アントレプレナーで演奏

7月、パナマの Ciudad del Saber Theater にてパラグアイ大使館の企画によるコンサートを含む数多くの発表を行う

2012 年後半 コロンビア、ボゴタで開催された国際的なフェスティバル、Bogota Zero Garbage に参加

2011年にはグループは独立した組織となり、以来 Cateura Landfill of Asunción 周辺の地域に住む子供達や青年と音楽を融合させ、音楽教育を続けてきました。現在は、貧しい子供達や若い世代が音楽教育に触れることができるよう、家庭の固形廃棄物からシンフォニーオーケストラを結成させようとしています。

またオーケストラは固形廃棄物の不十分な扱いが社会経済そして環境に影響を与えることについて、市民の意識を高めてもらうという目標も掲げています。カテウラ地区の子供達や青年に音楽教育を提供し、また地域のスカベンジャー（リサイクル者）達に固形廃棄物から楽器を作る訓練を提供することによって、実現しています。

グループおよびメンバーは、2008年に Catholic University of Asunción の Tomas Moro Institute より Tomas Moro アート賞を授与され、パラグアイで非常に高い評価を得ました。またアスンシオン国家委員会もグループを承認しました。

オーケストラは下記含む数多くのインタビューに答えています。

### **Al Jazeera, Qatar**

<http://www.aljazeera.com/news/americas/2012/12/2012121662911755348.html>

### **LA TIMES, USA**

<http://www.latimes.com/entertainment/arts/culture/la-et-cm-turning-trash-into-musical-instruments-20121214,0,672924.story>

### **CNN**

<http://mexico.cnn.com/videos/2013/01/15/orquesta-de-musica-con-instrumentos-recicladados>

### **NBC, USA**

<http://worldnews.nbcnews.com/news/2012/12/17/15965768-a-way-out-of-the-landfill-paraguay-kids-play-mozart-with-violins-made-from-trash#comments>

## **BBC London**

<http://www.bbc.co.uk/news/world-latin-america-20863789>

## **Canada.com**

<http://www.canada.com/news/world/Paraguayan+children+discover+Mozart+landfill+play+instruments+made/7705841/story.html>

## **EuroNews**

<http://es.euronews.com/nocomment/2012/12/30/paraguay-musica-en-la-basura/>

## **TIME Magazine**

<http://newsfeed.time.com/2012/12/11/watch-the-recycled-orchestra-slum-children-create-music-out-of-garbage/>

## **DW Germany Journal**

[http://www.dw.de/popups/mediaplayer/contentId\\_16365667\\_mediaId\\_16487616](http://www.dw.de/popups/mediaplayer/contentId_16365667_mediaId_16487616)

また世界各国の著名人の前で演奏する機会にも恵まれました。

- コスタリカ大統領、ノーベル賞受賞者 Mr. Oscar Arias
- 元アメリカ大統領 Mr. Jimmy Carter
- パラグアイ共和国 大統領 Mr. Federico Franco
- 元パラグアイ共和国大統領 Mr. Fernando Lugo
- バチカン司教議会代表 Mons. Claudio María Celli
- パラグアイ、ウルグアイ、ボリビア、チリ他、教育文化担当大臣
- Inter-American Development Bank 副社長 Mr. Roberto Vellutini
- ラテンアメリカ諸国の権威、外交官、芸術&文化関係者

アメリカ、アリゾナ州フィニックスの Musical Instruments Museum から要望を受け、2013年4月より同博物館の常設展示にオーケストラのリサイクル楽器が展示されることとなりました。

2013年にはアメリカ、ロンドン、アムステルダム、パレスチナ、インド、オスロー、トロント他への渡航を予定しています。

オーケストラのレパートリーは、モーツァルト、ベートーベン、ヴィヴァルディなどのクラシック音楽や、ビートルズ、フランク・シナトラなどのインターナショナルミュージック、タンゴ、サンバ、ボサノバ、クンビアなどのラテンアメリカ音楽、パラグアイの伝統曲や映画のサウンドトラックなど。また訪れる国の伝統的な音楽を主催国のオーケストラや音楽グループと一緒に演奏することも行ってきました。

